

KTV24S

地上デジタル液晶テレビ

取扱説明書

お知らせ:

本マニュアルに掲載された図は参考用となり、内容は製品及びバージョンによって変更される場合があります。マニュアルの記載事項は正確を期すべく細心のチェックが行われていますが、内容の正確性については保証いたしかねます。当社は予告無しにマニュアル内容を変更する権利を有します。

また、マニュアル内には本製品に付属品しない製品の画像や用語が表記されている可能性もありますが、付属品についてはマニュアルやパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。

ご注意:

テレビ等の映像は著作権により保護されております。これらの映像は個人で楽しむ用途でのみご利用ください。また、会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は（社）電波産業界（ARIB）の策定規格に基づいた仕様となります。

将来規格に変更があった場合は、事前の予告なく本製品の仕様を変更することがあります。

地デジアンテナで放送を視聴されたい方

※アンテナ/ブースターの配置・配線・分配状況および地理的要因により、デジタル放送を正しく受信できない場合があります。

ケーブルテレビの放送をご利用の方

※ケーブルテレビの有無については地域のケーブルテレビ事業者、マンション管理組合、オーナー等にご確認ください。

※パススルー方式を採用しているケーブルテレビの地上デジタル放送に対応しています。

詳しくは各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

目次

必ずお読みください

製品紹介

製品機能

製品仕様

パッケージ内容

本体説明

製品の取り付け

①電源の接続

②アンテナの接続

③外部コンポジット(映像・音声)入力の接続

④外部 VGA 入力の接続

⑤外部 D1/D2/D3/D4 入力の接続

⑥外部ステレオ・イヤホン音声出力の接続

⑦外部 D1/D2/D3/D4 音声入力の接続

⑧外部 PC 音声入力の接続

B-CAS カードの挿入

リモコンの電池装着

操作説明

リモコンの説明

設定画面説明

メニュー画面説明

受信設定

機器設定

各種情報表示

テスト

電子番組表

B-CAS カードエラー

その他

注意事項

必ずお読みください

この度は本製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項お守りください。

【安全上のご注意】

○不安定な場所に置かないで下さい

傾いた場所など不安定な場所に置くと、倒れたり落ちたりして、けがの原因となります。

○温度・湿度の高い場所では使用しないでください

火災や故障の原因となります。

○分解・改造はしないでください

火災・感電の原因となります。

○付属の電源アダプターや付属のケーブル以外は使用しないでください

他の機器の電源アダプターやケーブルを使うと火災や感電の原因となる場合があります。

付属の電源アダプターは本製品専用です。他の機器につないで使わないでください。

○液体を入れたり、ぬらしたりしない

液体の入った容器の近くに置いたり、ペットが機器の上に乗らないようにしてください。液体が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

○ぬれた手で電源アダプターをさわらないでください

感電の原因となる場合があります。

○本体の通風孔をふさがないでください

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となる場合があります。

【守っていただきたいこと】

国外では使用できません

- ・ この製品が使用できるのは日本国内のみです。外国では放送形式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

設置について

- ・ 発熱する機器の近くや直射日光の当たる場所には本機を置かないでください。
- ・ 本機の上には物を置かないでください。
- ・ 不安定な場所や湿気の多い所に置かないでください。
- ・ 窓際に置く場合は、雨や雪などで濡らさないようご注意ください。

電源・電圧について

- ・ 指定(AC100V 50/60Hz)以外の電源は使わないでください。指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。
- ・ AC アダプターは、必ず付属品をお使いください。

UHF または UHF/VHF アンテナについて

- ・ 妨害電波の影響を避けるため、交通の頻繁な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一、アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・ アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となります。
- ・ アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検・交換を心がけてください。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが痛みやすくなります。映りが悪くなったときは、電器店や設置業者等にお問い合わせください。
- ・ アンテナを新たに設置する場合は、アンテナに付属のマニュアルにしたがって正しく取り付けを行ってください。

直射日光や熱気を避けてください

- ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。
- ・ 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- ・ 急激な温度変化が起こる部屋(場所)でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ・ 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

使用温度:0℃～ +40℃ ARIB 規格準拠

使用上の注意

- 本機は、BS デジタルチューナーおよび 110 度 CS デジタルチューナーを内蔵しておりません。BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送をご覧になる場合は、別途 BS デジタルチューナーおよび 110 度 CS デジタルチューナーをお求めください。
- 地上デジタル放送を受信するためには対応した UHF アンテナが必要です。設置および接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる高層建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。電器店やアンテナ設置業者等にご相談の上、最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
- CATV の受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。地上デジタル放送がパススルー方式で送信されている場合は、本機のアンテナ端子に接続して受信することもできます。詳しくは CATV 会社にご相談ください。
- マンションなど集合住宅での共同受信の場合、詳しくは管理組合または管理会社等にご確認ください。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、ビデオデッキを介してテレビに出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とテレビを直接接続してお楽しみください。
- ビデオデッキ・DVD レコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- 本機は ARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 商品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。

B-CAS カード取り扱い上のご注意

- B-CAS カードを挿入する際は、ユーザーマニュアルをよく読み、十分注意して行ってください。
- B-CAS カードを抜き差しする際、脱落し紛失することのないよう注意して取り扱ってください。
- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- カードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- カードの金属部分(集積回路)には手を触れないでください。
- 分解、加工しないでください。
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CAS カードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機に電源コードを接続していない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- B-CAS カードには IC(集積回路)が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、カードの抜き差しをしないでください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

< 恵安 >

商品のご注文 info@keian.co.jp

サポートセンターメール support@keian.co.jp

サポートセンターFAX 03-3980-5327

本製品の詳しい操作方法や、製品情報についてはホームページでご覧いただけます。

<http://www.keian.co.jp/>

製品紹介

この度は本製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。本製品は地デジチューナー搭載の地上波デジタル液晶テレビです。

製品機能

- ◆ ARIB 規格準拠
- ◆ VGA 入力端子
- ◆ D4 入力端子
- ◆ ビデオ(コンポジット)・Sビデオ入力搭載
- ◆ HDMI 入力
- ◆ 電子番組リスト機能(EPG)をサポート
- ◆ 字幕表示機能をサポート
- ◆ CATV パススルー方式対応

※VGA 入力時の対応解像度は 640 x 480 から、1920 x 1080 となります。
また、動作環境によっては最大解像度が出力できない場合があります。

KTV24S 製品仕様

型番	KTV24S	
デジタルチューナー種類	ISDB-T 地上波デジタル	
本体カラー	Black	
寸法・質量	寸法	570mm × 405mm × 160mm
	質量	4500g
電源	電源電圧、電流	DC12V input
	消費電力／スタンバイ消費電力	31 W /1W
チューナー	地上デジタル (CATV パススルー対応)	○
	BS デジタル	—
	110 度 CS デジタル	—
	地上アナログ	
	VHF: 1ch～12ch	—
	UHF: 13ch～62ch	
	CATV 地上アナログ (C13ch～C63ch)	—
リモコン	使用電源	単 4 形乾電池 (2 個)
	外形寸法	177mm × 47.5mm × 21.5mm
	質量	50g (乾電池除く)
便利機能	サイズ切替	ノーマル/ワイド切替
	アンテナレベル表示	○
	視聴予約タイマー	—
	初期設定	○
番組名	表示	○
電子番組表	EPG 機能	3日間
デジタル	音声多重	○
放送機能	データ放送	—
双方向	双方向サービス	—
入出力端子	アンテナ入力端子	1 系統(F 型コネクタ)
	VGA 端子	640 x 480 ～ 1920 x 1080
	S ビデオ入力端子	○
	D1/D2/D3/D4 入力端子	○
	コンポジット入力端子	○
	音声入力端子	コンポジット L / R
	音声出力端子	○(イヤホンジャック)
	HDMI 端子	1 系統
	光デジタル音声出力端子	—
	電話回線端子(モデム端子)	—
その他	パッケージ内容	本体(1 台)、専用リモコン(1 個)、 単 4 形乾電池(2 個)、AC アダプタ +AC コード(1 個)、取扱説明書(1 冊)、B-CAS カード(1 枚)、保証 書

パッケージ内容

本製品お買い上げの際は、以下の項目がパッケージに含まれているかお確かめください。不足や破損等があった場合は、お買い上げ店舗、もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。

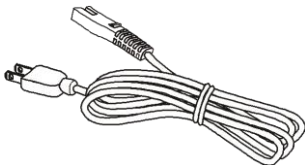
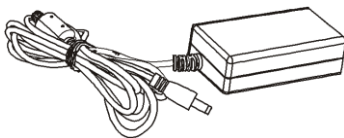
サポートセンターアドレス: support@keian.co.jp



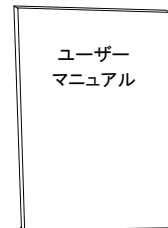
本体



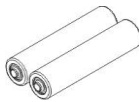
B-CAS カード



AC アダプタ
AC コード



ユーザーマニュアル



リモコン動作確認用
電池 x2(単 4 電池)

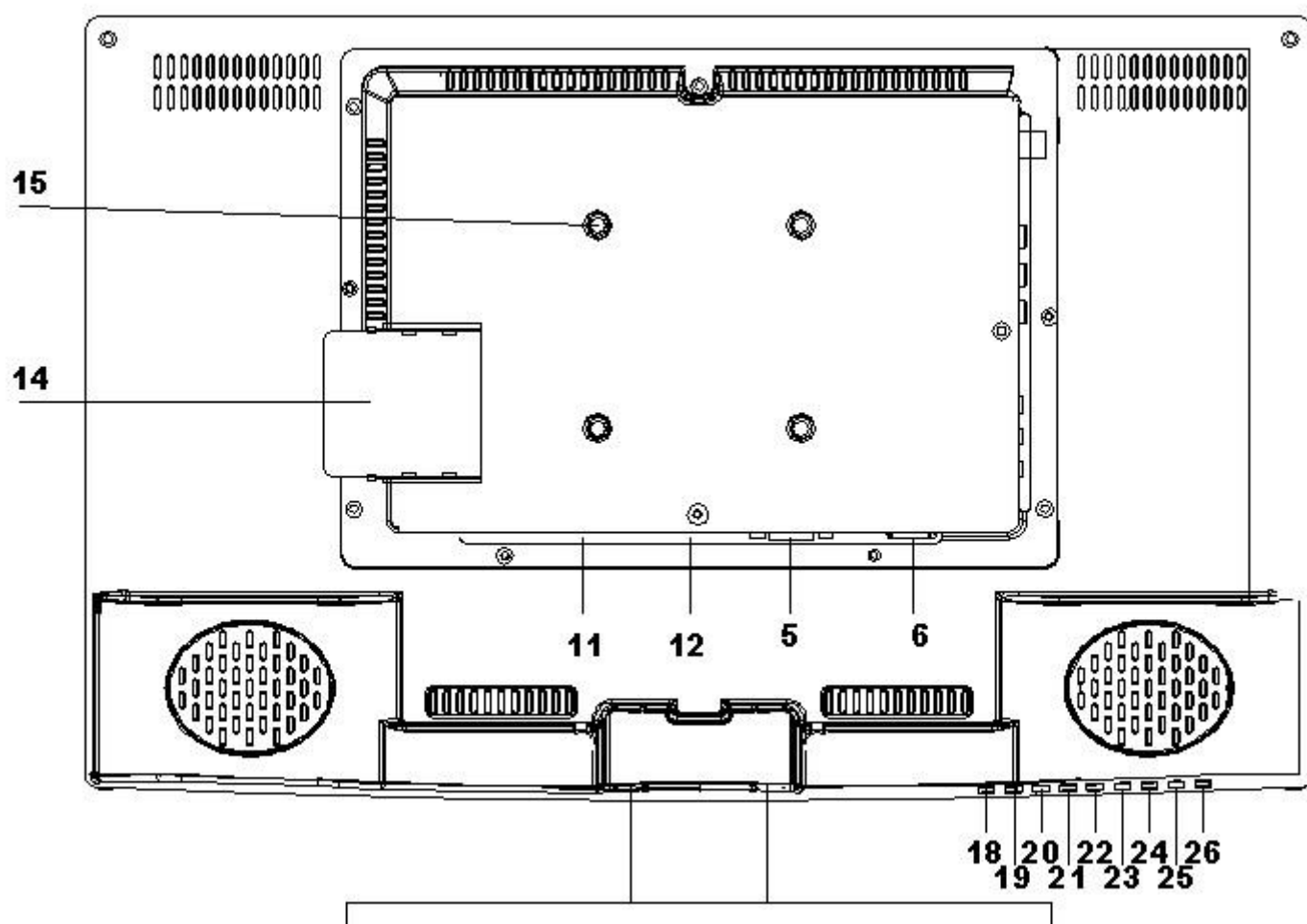
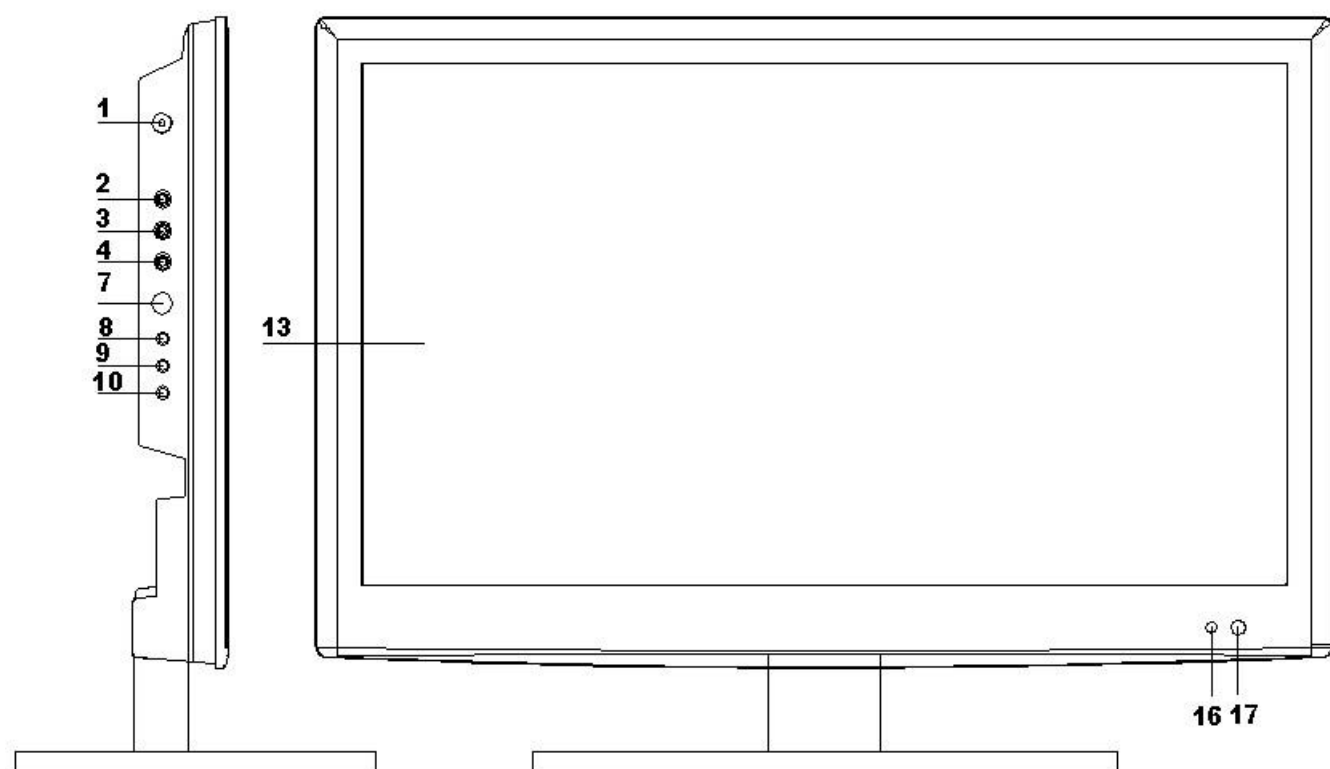


専用リモコン



保証書

本体の説明



No	名称	機能
1	アンテナ入力	地上波デジタルアンテナと F 型コネクタケーブルで接続します。
2	ビデオ入力	コンポジット(黄色)映像入力端子
3	音声入力 - 左 <L>	コンポジット(白色)音声入力端子
4	音声入力 - 右 <R>	コンポジット(赤色)音声入力端子
5	VGA 入力	VGA 入力端子
6	D4 入力	D1/D2/D3/D4 入力端子
7	S ビデオ入力	S ビデオ入力端子
8	VGA 音声入力	VGA 音声入力端子
9	D4 音声入力	D1/D2/D3/D4 音声入力端子
10	イヤホン出力	イヤホン音声出力端子
11	電源入力	電源入力端子
12	HDMI 入力	HDMI 入力端子
13	ディスプレイ	液晶画面部
14	B-CAS カードスロット	付属の B-CAS カードの挿入口
15	壁掛け用穴	壁掛けする際に使用<VESA 規格準拠>
16	LED	電源オフ時: 赤色点灯 電源オン時: 緑色点灯
17	リモコン受信部	リモコン信号受光部
18	CH+	チャンネル+
19	CH-	チャンネル-
20	VOL+ (マーク)	音量+
21	VOL- (マーク)	音量-
22	OK	決定
23	SETUP (マーク)	設定イメージ
24	メニュー (マーク)	テレビの設定
25	入力切替	D4, S ビデオ, コンポジット, VGA 入力を選択
26	Power ランプ	本体の電源が入っている時はランプが緑に光り、本体の電源が入っていない時はランプが赤く光ります。

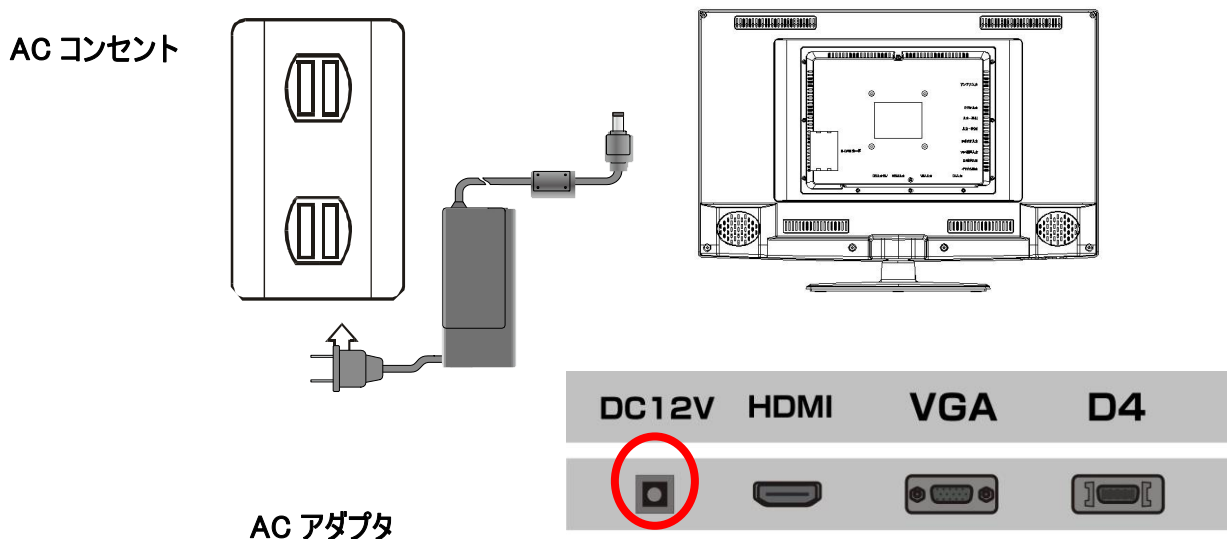
<<注意>>VGA モード時には VGA 音声入力に D4 モード時には D4 音声入力に接続してください。

製品の取り付け

下図の方法で製品の接続を行ってください。

①電源の接続

本製品付属の AC アダプタを本体の電源ソケットに接続し、AC コンセントに AC アダプタを差し込んでください。



②アンテナの接続

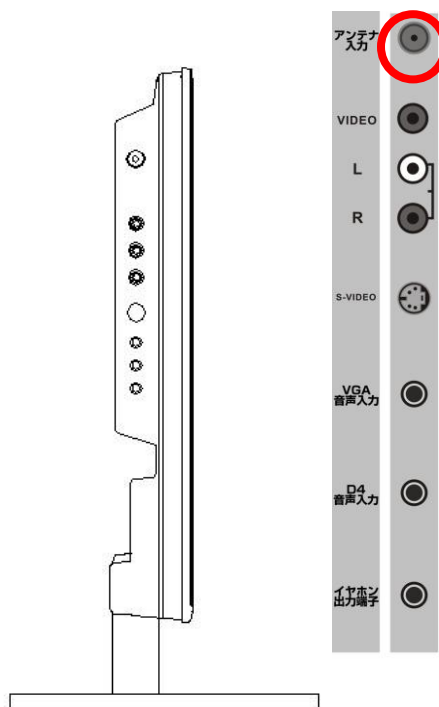
ご家庭のアンテナソケットと本体のアンテナ入力コネクタをアンテナケーブル(本製品には付属しておりませんので、別途ご用意ください。)で接続してください。

※ご家庭のアンテナが地上波デジタル放送に対応したアンテナである必要があります。

アナログ放送のみのアンテナをご利用の場合、テレビの視聴は出来ません。



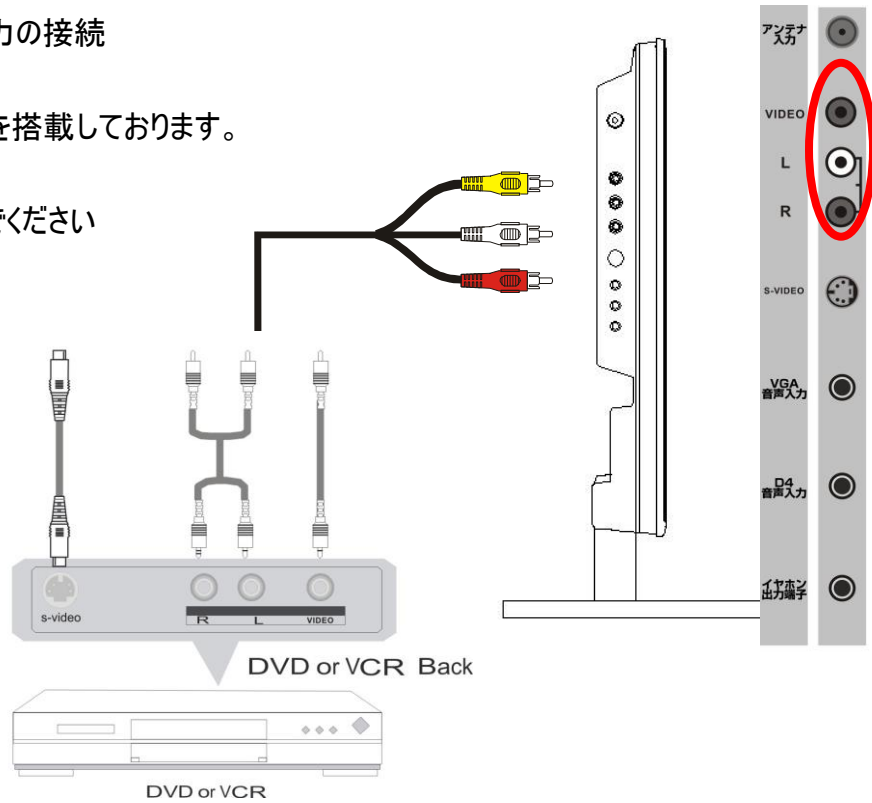
地上波デジタル対応室外アンテナ
もしくは、CATV アンテナ



③外部コンポジット(映像+音声)入力の接続

本製品にはコンポジットの外部入力を搭載しております。

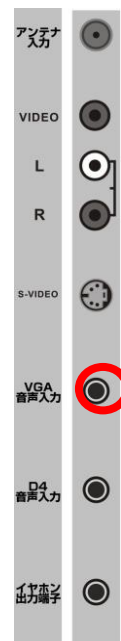
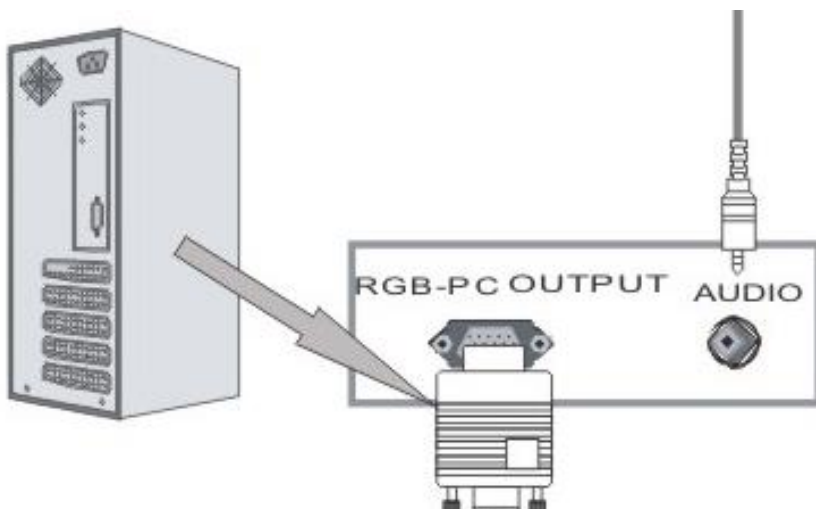
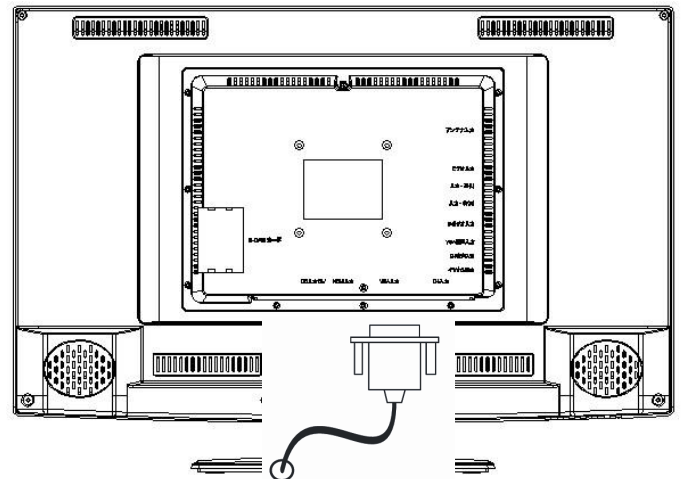
ご使用環境に合わせて接続を選んでください



④外部 VGA 入力の接続

本製品には VGA の外部入力を搭載しております。

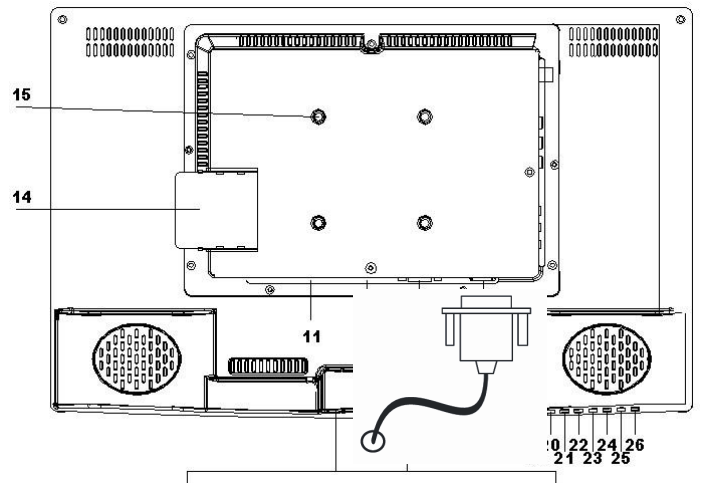
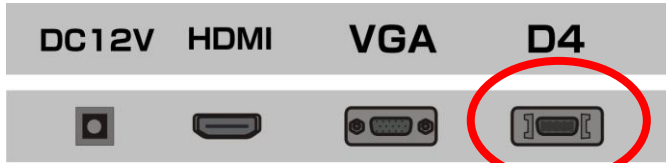
ご使用環境に合わせて接続を選んでください



⑤外部 D1/D2/D3/D4 入力の接続

本製品には D1/D2/D3/D4 の外部入力を搭載しております。

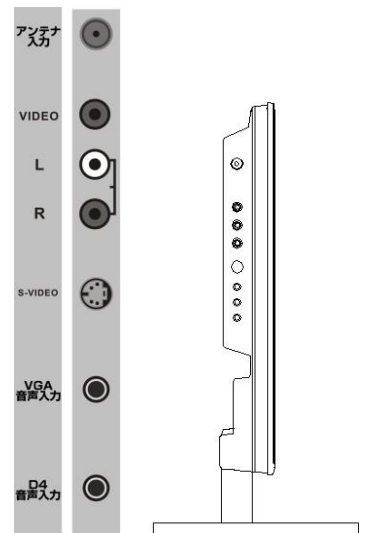
ご使用環境に合わせて接続を選んでください。



⑥外部ステレオ・イヤホン音声出力の接続

本製品にはステレオ・イヤホンの外部音声出力を搭載しております。

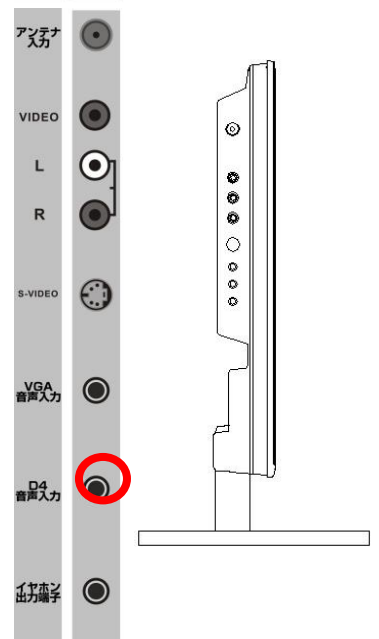
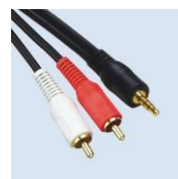
ご使用環境に合わせて接続を選んでください。



⑦外部 D1/D2/D3/D4 音声入力の接続

本製品には D1/D2/D3/D4 の外部音声入力を搭載しております。

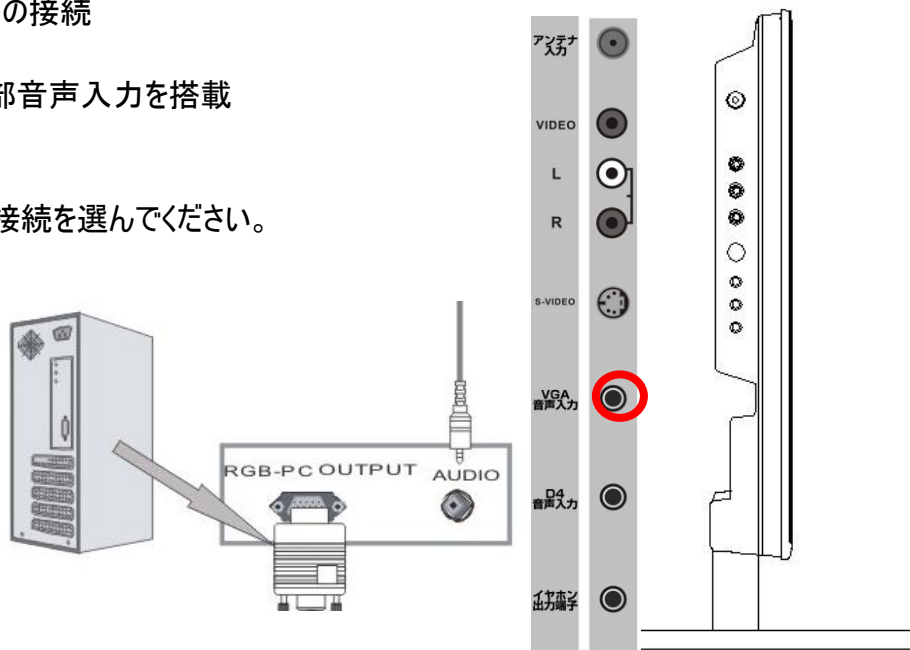
ご使用環境に合わせて接続を選んでください。



⑧外部 VGA 音声入力の接続

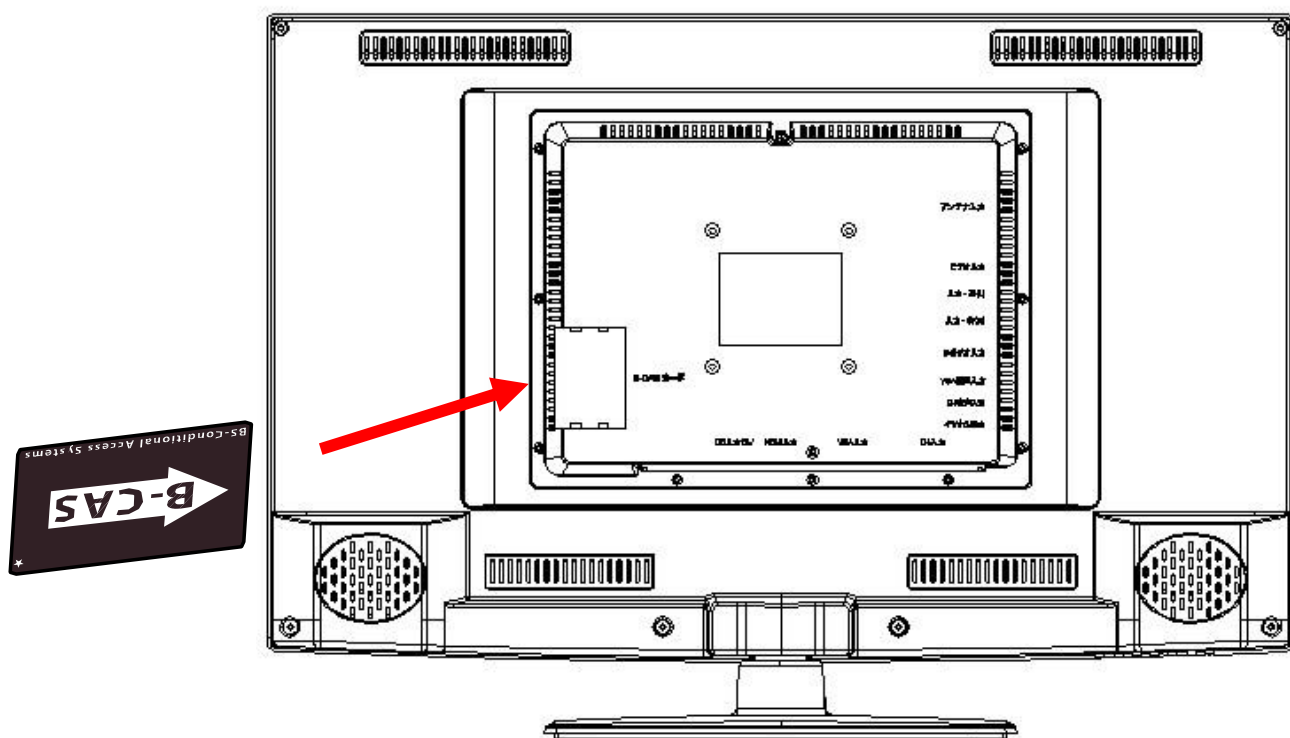
本製品には VGA の外部音声入力を搭載しております。

ご使用環境に合わせて接続を選んでください。



B-CAS カードの挿入

本製品付属の B-CAS カードを(B-CAS の文字がある方を上、チップの接点側を下にして) B-CAS スロットに(きちんと止まるまで)挿してください。



リモコンの電池装着

1. リモコンの電池カバーを開けてください。
2. 単 4 電池 2 本を入れてください。(電池のプラス/マイナスの極性をご確認下さい)。
3. 電池カバーを戻してください。



※付属の単 4 電池について

本製品付属の単 4 電池は動作確認用の電池となります。ご使用の際は、新しい電池を別途ご用意下さい。

※リモコン操作について

リモコンの操作は「リモコン受信部」から約 5～6m 距離以内、左右 30° 以内でご使用下さい。

操作の説明

製品ご使用の前に、本操作マニュアルをよくお読みください。



<< 数字ボタン >>
見たいチャンネル番号を直接
入力できます。

<< 入力切換ボタン >>
入力モードの切換に使用します。

<< 決定ボタン >>
選択を決定する際に使用します。

<< 戻るボタン >>
前の画面に戻る際に使用します。

<< 音声切換ボタン >>
音声切換をする際に使用します。

<< 音量ボタン >>
音量を調節する際に使用します。

<< 設定ボタン >>
設定画面を表示します。

<< 画面表示 >>
現在のチャンネル情報を
表示します。

電源

<< 電源ON / OFFボタン >>
本体の電源ON / OFFの操作を
します。

入力切換

番組表

<< 番組表ボタン >>
番組表を表示するのに使用します。

<< 十字方向キー >>
項目選択の際に使用します。

<< メニューボタン >>
メニュー画面を開きます。

戻る

メニュー

<< 消音ボタン >>
音声を消しミュート状態にします。

+

音量

音声切換

ミュート

チャンネル

<< チャンネルボタン >>
チャンネルのアップ・ダウンが
可能です。

-

画面表示
[番組情報]

オフタイマー

設定

字幕

<< 字幕ボタン >>
字幕表示のオン・オフを
切り替えます。

<< オフタイマーボタン >>
オフタイマーを設定します。



<<入力切替ボタン>>

「地デジ」「ビデオ」「S 映像」「PC」「D 端子」「HDMI」から▲▼ボタンで選択し、「決定」ボタンで選択を決定してください。

<<チャンネルボタン>>

ひとつのチャンネル帯域に複数の放送が入っている場合（マルチチャンネルの場合）は、数字ボタンではなく、チャンネル▲▼ボタンを使って、操作してください。

◎マルチチャンネルとは、1 つのチャンネル帯域を最大 3 つに分割することができるので、1 つの放送で A・B・C チャンネルと 3 つのチャンネルが受信が可能です。

<<字幕ボタン>>

放送が字幕に対応している場合のみ、このボタンでの字幕表示の操作が可能です。

地デジ放送視聴時の注意事項

TV の電源を入れた際、または視聴時に、画面下に、「受信できないチャンネルがあれば、チャンネル設定を行ってください。」というメッセージが出ますが、特にチャンネルに問題がない場合は「決定」ボタンにて表示を消してください。

今後、各放送局による電波帯域の改編が行われる予定になっているため、このメッセージは地デジの放送波に含まれ受信しているかたちになります。

設定画面説明

リモコンの「設定」ボタンで、このマルチメディア TV の詳細設定が可能です。

それぞれの機能説明をお読みにになり、各種設定をしていただくことをお勧めします。

<モードによって変更できず、固定となっている設定もあります。>

①画像設定

この項目では液晶画面の明るさやコントラストなどの詳細設定を行うことができます。

画像					
明るさ	50				
コントラスト	50				
色温度	9300				
色の濃さ	50				
色合い	50				
シャープネス	2				
アスペクト比	ノーマル				
▲ ▼ 移動 ◀ ▶ 調整 「戻る」 : 終了					

明るさ	左右キーで画面の明るさを調整可能（0～100）
コントラスト	左右キーで画面のコントラストを調整可能（0～100）
色温度	左右キーで画面の色温度を調整可能 (sRGB / パーソナル / 9300 / 6500 / 5800)
色の濃さ	左右キーで画面の色の濃さを調整可能（0～100）
色合い	左右キーで画面の色合いを調整可能（0～100）
シャープネス	左右キーで画面の精細度を調整可能（0～15）
アスペクト比	左右キーでアスペクト比を設定可能(ノーマル ・ 4:3 ・ 16:9)

③設定

この項目では、表示言語の設定や時計・オフタイマー設定などを行うことができます。



表示言語	日本語・English(英語)から選択できます。
OSD 表示時間	設定画面の表示時間(秒)を設定できます。(5～60 秒)
オフタイマー	オフタイマーの設定ができます。 (オフ/30 分/60 分/90 分/120 分 150 分)
OSD 半透明	設定画面の半透明度を設定できます。(0～7 段階)
クロック	起動してからの時間を表示します。

④その他

この本体のリセットやバージョン情報を表示します。



リセット	本体を工場出荷時の設定に戻します。
バージョン	本体(モニター)のバージョン情報を表示します。

⑤PC 設定

PC モードの時のみ設定が可能です。位置やクロック周波数などの詳細設定が可能です。
<<PC モードの時のみ設定可能>>

PC



自動調整

>>

水平位置

50

垂直位置

50

クロック周波数

50

クロック位相

50

▲ ▼ 移動

◀ ▶ 調整

「戻る」 : 終了

自動調整	位置を自動調整します。
水平位置	水平位置を調整します。（ 0～100 ）
垂直位置	垂直位置を調整します。（ 0～100 ）
クロック周波数	クロック周波数を設定します。（ 0～100 ）
クロック位相	クロック位相を設定します。（ 0～100 ）

メニュー画面説明

本製品を初めて使用される場合、必ずチャンネルスキャンが必要となります。

チャンネルスキャンはリモコンの“メニュー”ボタンを押し、メニュー画面の中から「受信設定」を選択、「地域設定」と「チャンネル自動設定」でチャンネルスキャンを完了させる必要があります。

チャンネルスキャンの設定を行う前は、「受信レベルが低下しました。アンテナ線を確認してください」という文字が画面に表示される場合がありますが、チャンネルスキャン後にはこの文字は出なくなります。

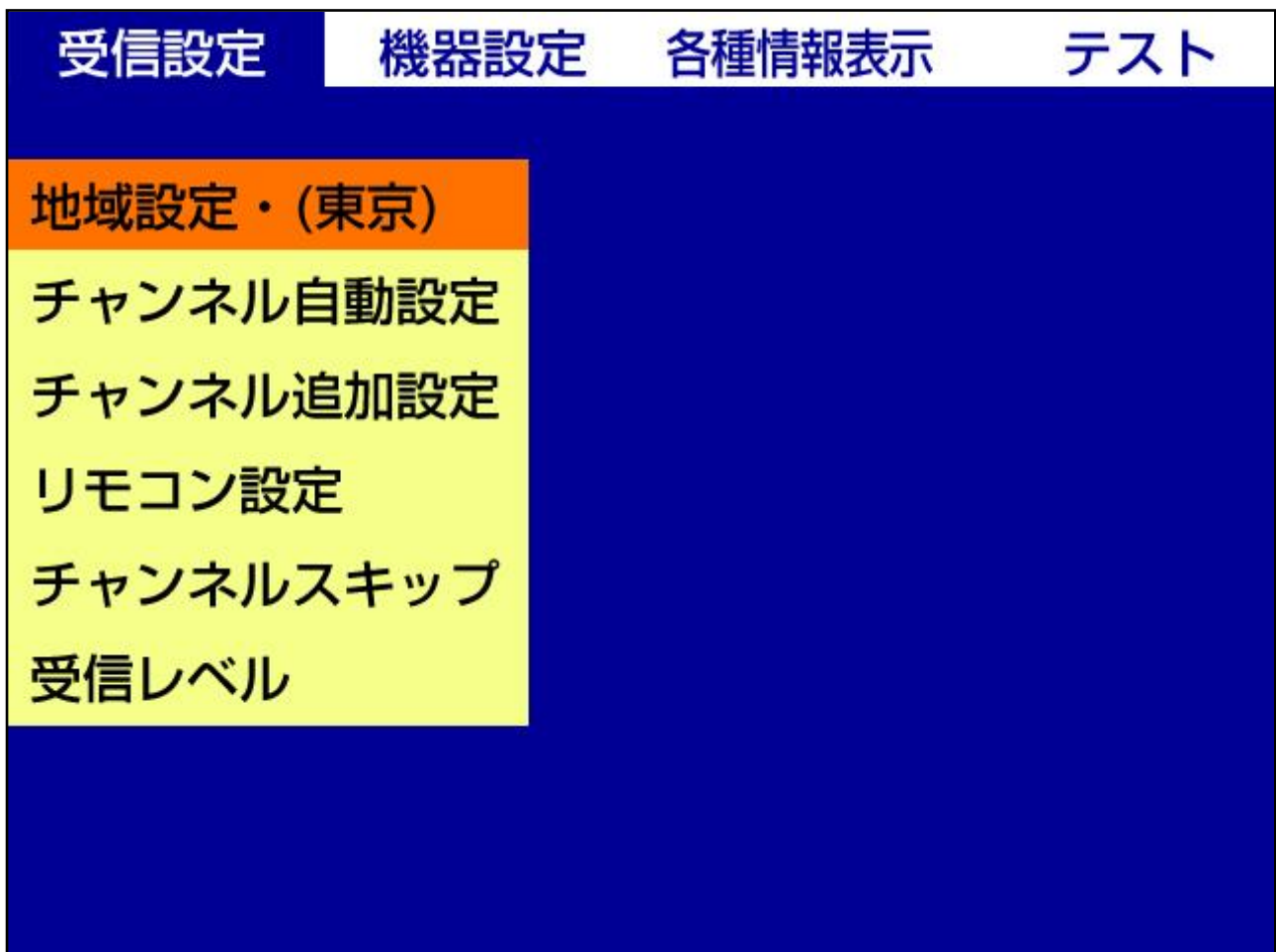
①受信設定

この項目では「地域設定」「チャンネル自動設定」「チャンネル追加設定」「リモコン設定」「チャンネルスキップ」「受信レベル」の設定・確認ができます。本製品をご使用される前には**必ず「地域設定」「チャンネル自動設定」**の操作が必要となります。

1.地域設定

本体の電源をオンにした後、リモコンの「メニュー」ボタンを押すと機能メニューが表示されますので、「◀ ▶」を押して「受信設定」を選んでください。

「受信設定メニュー」が表示されたら「▲▼」を押して「地域設定」「チャンネル自動設定」「チャンネル追加設定」「リモコン設定」「チャンネルスキップ」「受信レベル」の中から確認したい項目を選び、決定ボタンで選択してください。



《地域設定》

この項目ではご使用される地域の設定を行います。最初にお住まいのエリア(北海道、東北、関東等)を選択し、その後詳細な地域設定(東京、埼玉等)を行ってください。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)			
チャンネル自動設定			
チャンネル追加設定			
リモコン設定			
チャンネルスキップ			
受信レベル			

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	北海道		
チャンネル自動設定	東北		
チャンネル追加設定	関東		
リモコン設定	信越 / 北陸		
チャンネルスキップ	中部 / 東海		
受信レベル	近畿		
	中国 / 四国		
	九州 / 沖縄		

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	北海道	東京	
チャンネル自動設定	東北	神奈川	
チャンネル追加設定	関東	群馬	
リモコン設定	信越 / 北陸	茨城	
チャンネルスキップ	中部 / 東海	千葉	
受信レベル	近畿	栃木	
	中国 / 四国	埼玉	
	九州 / 沖縄	山梨	

《チャンネル自動設定》

この項目ではチャンネルスキャンを行います。スキャンには「全チャンネルスキャン」と「UHF スキャン」が選択できます。地上波デジタル放送は一般的に UHF 帯(13～62ch)を使用している為、UHF 帯のみをスキャンする「UHF スキャン」でも問題はございませんが、ケーブルテレビや地域毎の特別な放送は受信できない可能性がございます。「全チャンネルスキャン」はスキャンに時間がかかりますが、受信可能なチャンネルを全てスキャンします。スキャンは初回起動時の1度のみ行っていただければ2度目以降は行っていないで必要はございません。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	受信できる放送局を自動的に取得します。		
チャンネル自動設定	(チャンネルの設定が変わることがあります)		
チャンネル追加設定	探す(全チャンネル)		
リモコン設定	探す(UHF 13～62ch)		
チャンネルスキップ	やめる		
受信レベル			

《チャンネル追加設定》

この項目では一度、「チャンネル自動設定」を行った後に、追加でチャンネルスキャンを行う際に使用します。追加スキャンの場合、基本的には追加できるチャンネルがあるのみ元のリストに追加されますが、スキャンの状況によってはすでに設定されたチャンネル設定が変更になる可能性もございます。

受信設定		機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)		受信できる放送局を追加で登録します。		
チャンネル自動設定		(チャンネルの設定が変わることがあります)		
チャンネル追加設定		探す(全チャンネル)		
リモコン設定		探す(UHF 13～62ch)		
チャンネルスキップ		やめる		
受信レベル				

《リモコン設定》

この項目ではチャンネルスキャン後に、自動的に設定されるリモコン設定を変更する場合に使用します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	ボタン	放送局	
チャンネル自動設定	1	NHK総合・東京	
チャンネル追加設定	2	NHK教育・東京	
リモコン設定	3	(割り当てなし)	
チャンネルスキップ	4	日本テレビ	
受信レベル	5	テレビ朝日	
	6	TBS	
	7	テレビ東京	
	8	フジテレビジョン	

《リモコン設定 2》

「割り当てなし」を選択すると右に選択可能な放送局が表示されますので、お好みの放送局を選択し割り当てることが可能です。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	ボタン	放送局	ボタン3の放送局を選んでください
チャンネル自動設定	1	NHK総合・東京	
チャンネル追加設定	2	NHK教育・東京	NHK総合・東京
リモコン設定	3	(割り当てなし)	NHK教育・東京
チャンネルスキップ	4	日本テレビ	日本テレビ
受信レベル	5	テレビ朝日	テレビ朝日
	6	TBS	TBS
	7	テレビ東京	テレビ東京
	8	フジテレビジョン	フジテレビジョン

《チャンネルスキップ》

この項目では既に受信しているチャンネルリストの中で、視聴しないチャンネルがある場合に任意で指定チャンネルを受信リストから削除する為に使用します。削除したいチャンネルをリモコンの「▲▼」で選択し、決定ボタンで決定します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定・(東京)	ボタン	放送局	
チャンネル自動設定	☐	NHK総合・東京	
チャンネル追加設定	☐	NHK教育・東京	
リモコン設定	☐	(割り当てなし)	
チャンネルスキップ	☐	日本テレビ	
受信レベル	☐	テレビ朝日	
	☐	TBS	
	☐	テレビ東京	
	☐	フジテレビジョン	
		▼	

《受信レベル》

この項目では既に受信しているチャンネル毎の受信レベルを表示することが出来ます。確認したいチャンネルをリモコンの「▲▼」で選択し、決定ボタンで確認します。※表示されている受信レベルは絶対ではありませんので、あくまでも参考としてお考え下さい。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト	
地域設定・(東京)	ボタン	3桁CH	放送局	物理CH
チャンネル自動設定	1	011	NHK総合・東京	27
チャンネル追加設定	2	021	NHK教育・東京	26
リモコン設定	4	041	日本テレビ	25
チャンネルスキップ	6	061	TBS	22
受信レベル	8	081	フジテレビ	21
	5	051	テレビ朝日	24
	7	071	テレビ東京	23
			▼	

受信設定		機器設定		各種情報表示		テスト	
地域設定・(東京)							
チャンネル自動設定		受信レベル / TBS (6)					
チャンネル追加設定		弱 強					
リモコン設定							
チャンネルスキップ		電波の強さ = 80%					
受信レベル		物理チャンネル = 22ch					

②機器設定

この項目では「暗証番号」「字幕・文字スーパー」「音声切換」「番組表取得設定」「画面サイズ設定」の設定変更ができます。

1. テレビ、本体の電源をオンにした後、リモコンの「メニュー」ボタンを押すと機能メニューが表示されますので、「◀ ▶」を押して「機器設定」を選んでください。
2. 「機器設定メニュー」が表示されたら、「▲▼」を押して「暗証番号」「字幕・文字スーパー」「音声切換」「番組表取得設定」「画面サイズ設定」の中から確認したい項目を選び、決定ボタンで選択してください。

《暗証番号》

この項目では本体に設定されている暗証番号を変更することができます。

※ 特別メンテナンス用に設定している項目ですので、基本的に使用することはありません。

※ パスワードの初期設定は「9999」になります。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
暗証番号		暗証番号を更新しますか？	
字幕・文字スーパー		更新する	
音声切換		やめる	
番組表取得設定			
画面サイズ設定			

《字幕・文字スーパー》

この項目では字幕や文字スーパーの設定変更を行うことができます。設定はそれぞれ、「なし」「第1言語」「第2言語」の3つから選ぶことができます。字幕、文字スーパーは視聴している番組の放送内容(字幕に対応しているか等)に左右されますので、設定で有効にしても字幕が表示されない場合がございます。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
暗証番号	字幕		
字幕・文字スーパー	文字スーパー		
音声切換			
番組表取得設定			
画面サイズ設定			

《音声切換》

この項目では音声の設定変更を「主音声」「副音声」「主+副」の3つから選ぶことができます。音声切換についても、視聴している番組内容に左右されますので、番組が副音声に対応していない場合、副音声を選択しても音声は出ません。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
暗証番号	字幕		
字幕・文字スーパー	文字スーパー		
音声切換			
番組表取得設定			
画面サイズ設定			

《番組表取得設定》

この項目では番組表を取得するか、取得しないかの設定を選ぶことができます。

※ 番組表を取得する場合、時間がかかる場合があります。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
暗証番号	取得する		
字幕・文字スーパー	取得しない		
音声切換			
番組表取得設定			
画面サイズ設定			

《画面サイズ設定》

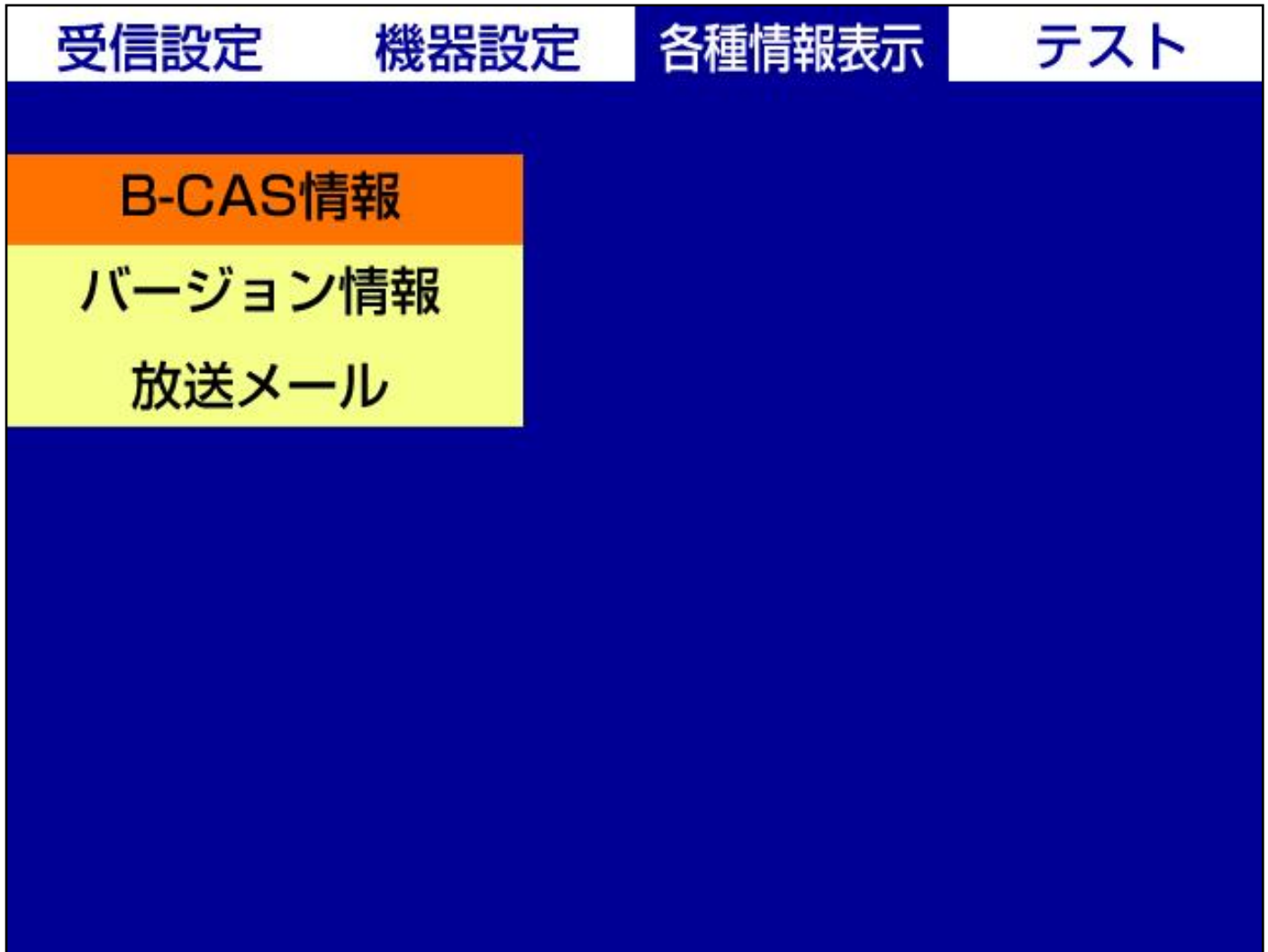
この項目では画面サイズを「ノーマル」、「ワイド」の2つから選択することができます。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
暗証番号	ノーマル		
字幕・文字スーパー	ワイド		
音声切換			
番組表取得設定			
画面サイズ設定			

③各種情報表

この項目では「B-CAS 情報」「バージョン情報」「放送メール」の内容を確認できます。

1. テレビ、本体の電源をオンにした後、リモコンの「メニュー」ボタンを押すと機能メニューが表示されますので、「◀ ▶」を押して「各種情報表示」を選んでください。
2. 「各種情報メニュー」が表示されたら「▲▼」を押して「B-CAS 情報」「バージョン情報」「放送メール」の中から確認したい項目を選び、決定ボタンで選択してください。



《B-CAS 情報》

この項目では挿入されている B-CAS カードのカード情報を表示します。こちらは通常使用時には特にご確認いただく必要はありません。

《バージョン情報》

この項目では本体 (TV チューナー) のファームウェアのバージョンを確認することができます。こちらでも通常使用時には特にご確認いただく必要はありません。

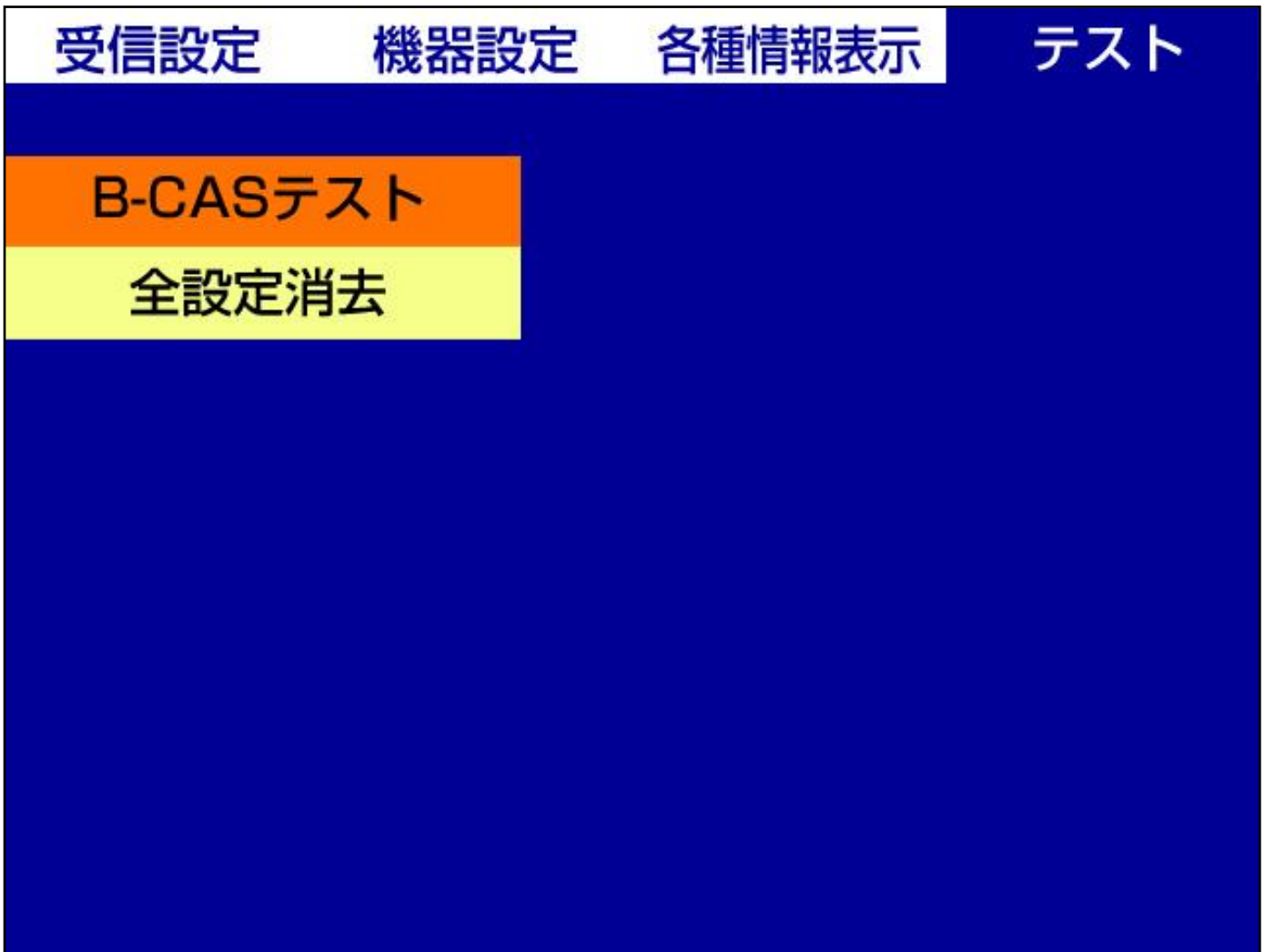
《放送メール》

この項目では放送メールの表示を行います。

④テスト

この項目では「B-CAS カードのテスト」と「全設定消去」の設定変更ができます。

1. テレビ、本体の電源をオンにした後、リモコンの「メニュー」ボタンを押し、「◀▶」を押して「テスト」を選んでください。
2. 「テストメニュー」が表示されたら「▲▼」を押して「B-CAS テスト」もしくは「全設定消去」を選び、「決定」ボタンで選択してください。



《B-CAS テスト》

この項目では挿入されている B-CAS カードに問題があるかどうか、テストを行うことができます。

《全設定消去》

この項目では有効にしている設定を消去し、初期設定に戻すことができます。また、その際は既に設定されている暗証番号を入力する必要があります。※パスワードの初期設定は「9999」になります。

リモコンの「番組表」ボタンを押すと、以下のような番組表を表示することができます。

詳しく内容を確認したい番組を選択し「番組情報」ボタンを押すことで、その番組の詳細を表示できます。

画面を消したい場合は、「戻る」ボタンまたは「番組表」ボタンを押してください。

番組一覧				
	TBS 061	062	フジテレビジョン 081 082 083	テレビ朝日 051 052 053
14時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]
15時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]
16時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]
17時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]
18時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]
19時	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]	00 スポーツアソ シオン [番組名]

B-CAS カードエラー

本製品は B-CAS カードを挿入する事で、正常に使用する事が出来ます。もし正確に挿入されていないか、接触不良、または B-CAS カード以外の異なるカードを装着すると、画面にエラーメッセージが表示され、番組を視聴することはできません。

その他

以下の項目では使用に関する注意事項を紹介します。

注意事項

- ◆ B-CAS カードについて
本製品に付属する B-CAS カードの取り扱いについてはお客様自身の責任となります。
カードが添付されている紙面の内容をご確認の上、万が一破損や紛失をしてしまった場合は、B-CAS カスタマーセンターまでご連絡ください。

株式会社ビーエス・コンディショナル・アクセスシステムズ・カスタマーセンター

電話：0570-000-250

IP 電話：045-680-2868

受付時間：AM10:00～PM8:00

- ◆ 地上デジタル放送について
本製品は地上デジタル放送専用のチューナーとなります。お使いの地域や設置場所が地上デジタル放送に対応しているかどうかは下記の連絡先までお問い合わせください。

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信センター

電話：0570-07-0101

受付時間：平日・・・9:00～21:00

土、日、祝日・・・9:00～18:00